

竹の内地区産業廃棄物最終処分場の発生ガス等調査及び下流地下水・放流水調査の結果（平成28年3月）

調査年月日：平成28年3月1日（気圧：1003hPa）

地点名		浸透水観測井戸																	
調査項目		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b	
水位	(m)	-2.60	-2.67	-2.66	-3.19	-	-	-1.69	-	-	-3.25	-3.17	-2.35	-17.98	-2.73	-3.03	-1.36	-1.44	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	4.4	5.4	6.3	5.6	5.6	6.6	7.6	8.9	6.0	10.4	5.5	5.2	5.9	6.5	7.3	5.9	5.6	
気温	(°C)	3.1	3.2	5.6	3.2	3.7	5.7	5.6	5.6	4.3	3.5	3.5	4.0	3.3	3.5	4.6	4.6	4.6	
水質	水温	(°C)	13.3	13.7	19.8	14.9	-	-	16.0	-	-	16.8	19.3	14.3	13.2	18.9	14.7	9.7	11.1
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	-	-	50以上	-	-	25	50以上	4	50以上	25	50以上	23	8
	pH		7.0	7.2	7.8	7.2	-	-	7.7	-	-	7.1	7.3	7.6	8.5	7.2	7.4	7.3	7.3
	硫酸イオン	(mg/l)	1.7	0.1未満	0.3	0.1未満	-	-	0.1	-	-	13	0.1未満	16	9.8	0.1未満	0.7	87	2.2
	塩化物イオン	(mg/l)	15	42	120	110	-	-	39	-	-	30	78	160	35	850	66	10	40
	電気伝導率	(mS/m)	140	140	140	240	-	-	98	-	-	150	180	150	58	600	140	37	44
	酸化還元電位	(mV)	220	96	67	300	-	-	79	-	-	110	190	82	70	160	67	310	310
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.2未満	1.3	0.8	0.2未満	0.9	0.2未満	0.2未満	0.3	0.2未満	0.2未満	0.2	5.0	0.7	0.2未満	0.2未満	0.2未満	
	二酸化炭素	(%)	0.5	3.0	0.6	0.25未満	1.5	0.25未満	0.8	9.5	2.1	3.5	2.2	4.0	0.25未満	8.0	0.3	0.25未満	
	酸素	(%)	20	9	6	20	7	20	19	6未満	16	14	14	6	6未満	10	20	21	21
	メタン	(%)	0	42	65	26	75	0	13	6	2	0	55	70	44	60	8	0	0
	発生ガス量	(L/min)	0.01	0.01未満	0.01未満	0.04	0.16	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.69	0.54	0.08	0.01未満	0.01未満	0.01未満

地点名		下流地下水観測井戸							放流水	
調査項目		Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15	H26-1a	H26-1b	H26-2	
水位	(m)	-0.45	-0.40	-0.20	-0.63	-0.95	-1.07	-0.98	-0.85	-
水温	(°C)	9.8	9.0	8.5	9.7	10.8	8.8	9.4	8.9	4.9
透視度	(cm)	50以上	45	9	50	15	18	34	4	23
pH		7.3	7.2	7.1	6.6	6.6	7.5	7.3	6.8	8.0
硫酸イオン	(mg/l)	33	0.1	0.1未満	6.8	0.5	9.3	28	9.9	3.2
塩化物イオン	(mg/l)	180	130	140	16	15	13	150	82	120
電気伝導率	(mS/m)	47	45	45	23	32	28	41	35	89
酸化還元電位	(mV)	300	330	340	270	410	250	270	290	360

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

※ 地点名7-2、7-4、H16-10、H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。

※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc.1a、Loc.1b)と放流水を毎月測定しています。

※ 地点名No.3a、No.3b、No.5a、No.5bは、噴出防止工で新設されたガス抜き管です。発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しており、処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。

